

第10回補助金等検討委員会議事録（要旨）

1. 開催日時 令和3年2月1日（月） 午後1時40分～午後3時30分

2. 開催方法 リモートによる会議（Zoom）

3. 出席者

（委員）

明石 照久 委員長、 鶴 弘之 委員、 馬場 範夫 委員

（事務局）

田中 富士男 総務部長

長野 秀文 財政課長、稲員 健太郎 財政課員

（コンサル）

佐々木 央 （富士通総研）

4. 議題

（1）審査結果及び改善提案について

補助金審査結果講評（案）について

質疑応答

委員長：（今回の審査結果及び改善提案の趣旨は）市の職員が自分事として補助金のあるべき姿を考えてほしいというもの。

委員：審査結果及び改善提案について、文言の補強を2点お願いしたい。

見直しにあたっては公益上において客観性を持つことと、地方自治法第2条第14項に規定されている「最少の経費で最大の効果を上げるよう」な補助金の交付、となるように文言を加えてもらいたい。

委員長：委員の趣旨に沿って文言を修正する。

委員：補助金等見直しガイドラインについて意見を申し上げるが、スケジュールが記載されていない。市としてどういうスケジュールで、具体的に見直しをしていくかが触れられていない。現状ではどのように考えているか。

事務局：今後のスケジュールは具体的には決まっていない。

経営会議で報告し、見直しについて協議決定をすることになる。答申での17本のみならず他の100本程の補助金があるため、優先順位を決めていくことになると思っている。

委員：第1回委員会で示された補助金等見直しガイドラインの中に、前回実施した補助金見直しが出来てこなかったことが触れている。前回の答申では、検証システムの構築、定期的な点検・見直しの実施があった。これまでの検討委員会で補助金所管課の姿勢が見えてきたが、今後市がどのように見直しを進めていくかが必要。

委員長： 補助金審査結果講評（案）について意見はないか。

委員： 「審査によって明らかになった問題とその要因」に触れられていることは、これまで審査してきた内容で適当と考える。

加えて市民に理解していただく仕組み、情報公開など加筆できないか。

委員： 「審査によって明らかになった問題とその要因」について、抽象的な表現となっているため、もっと具体的に記載すればより説得力が上がると思う。補助金所管課職員は、市民を代表して補助金執行を担っていることを表現してもらいたい。

委員長： 両委員の意見については、委員長と事務局で預かる。

両委員の趣旨は私も理解している。要は担当課が自分事として補助金審査を行っていないということが問題であり、改めるように調整したい。

コンサル： 「要改善の取組」で欠落していた点として、10 数年前の審査で継続した取り組み、仕組みづくりに触れられていたので、今回も追加したほうがよいと考える。

事務局： 委員の意見を踏まえ調整させていただきたい。

事務局： 個別補助金について

⑥保護司会補助金は、審査結果は廃止となったが、取りまとめでは「見直し・改善のうえで継続」と変更しているがよろしいか。

本来国が手当をすべきだが、ボランティア精神により無償とされているため、市が補助金を交付することはおかしくないと思う。

委員： 了

事務局： 点数は公表するが、審査委員会での議論の結果により「継続」となった旨、理由をつけて加えることにする。

事務局： ⑯高齢者地域活動支援補助金について

前回コミュニティ活動、行政区活動補助金は残すという協議結果となっていたが、⑯高齢者地域活動支援補助金は廃止としていることについて、協議をお願いしたい。

委員： 「集約化して廃止」とはどのような意味か

事務局： コミュニティ補助金、行政区活動補助金、高齢者補助金は、何にでも使えるような補助金となっていることが問題となっていた。

コンサル： コミュニティ補助金など3つが重複している状況。すべてどんぶり勘定となっており、単独で残す必要がないということ。どんぶり勘定を直すため事業費を具体化するか、あるいは交付金化するかを検討すべき。

委員： 補助金見直しにあたっては、行政職員の補助金審査労力の負担を軽くしたいと思う。そのためにはコミュニティ補助金の中に他補助金を入れ込んだほうが業務軽減につながると思うが。

委員： 提言を受けたあとの市の対応について

早急に対応するもの、そうでないもの、などニュアンスの違いがきちんと補助金担

当課に伝わるように「審査結果」を補強してもらいたい。

委員：審査結果について一行で記載しているものは補足をしたほうがよいと思う。

事務局：きちんと職員に伝わるように整理をしたい。

コンサル：文言整理をしたい。

委員長：文言の整理については委員長と事務局に一任させていただくことでよいか。

委員：了

委員長：市長答申について、全委員出席のもで行うこととしたいがよろしいか。

委員：了

質疑終了